

令和7年度 保育所評価について(ふたみ保育園)

【評価】について A～Dの4段階で評価しています
 A そう思う B どちらかといえばそう思う
 C どちらかといえばそう思わない D そう思わない

評価項目	内容	評価	
		職員	保護者
保育・教育目標	保育・教育目標をわかりやすく伝えている	B	B
活動内容 人権尊重	職員が連携協力して保育に取り組んでいる	B	A
	家庭的な温かい雰囲気での保育に努めている	B	A
	子ども一人一人の個性(良さや可能性)を大切にしている	B	A
	子どもが自ら考えて遊びに取り組む気持ちを育てている	B	B
	遊びの中で楽しく体力をつける工夫をしている	B	A
	子どもは、園での生活を楽しんでいる	B	A
	子どもがあいさつの習慣を身につけられるように保育している	A	A
	子どもが生き物や植物を大切に作る心を育てている	B	B
	友達と仲良くする気持ちを育てている	B	A
	してはいけないことなど、ルールを覚える態度を育てている	A	A
支援内容・方法	子どもの目線に立って話しかけている	B	A
	子どもに温かい言葉づかいや優しい態度で接している	B	A
	ほめながら、子どもの意欲や自信を育てるように接している	B	A
安全・環境整備	遊具、施設等の安全や事故防止に努めている	A	A
	衛生面に配慮して子どもが安心して生活できるようにしている	A	A
	地震、火災、不審者等危機管理に関する対策を行っている	A	A
	子どもにとって楽しんで遊べる環境をつくっている	B	A
食育・食事	子どもが楽しく食事をする環境づくりに努めている	B	A
	子どもの成長やアレルギー等健康状態に応じた食事を提供している	A	A
	子どもは、給食・おやつを楽しみにしている	A	A
職員の服務	職務にふさわしい身なり、節度のある行動・態度がとれている	B	A
情報共有・管理	連絡帳や会話を通して、子どもの様子を伝えている	B	B
	配信や掲示等を通して、子どもや園の情報を発信している	A	A
	保護者の意見や相談を聞きやすい体制をとっている	B	A
	個人情報適切に扱われている	B	A

○今後の取り組みと改善策

- ・保育士、保護者ともおおむね良好な評価を得ることができ、引き続き次年度も維持していく。
- ・『保育・教育目標』に対して園だよりや掲示、HOICTで配信しているが、それだけでは印象に残りにくいことが分かった。保育目標を明確に掲示し、当保育園の保育活動の基本になっていることを知ってもらう。
- ・日々の保育の工夫や課題についても職員間で話し合い、「見える化」(保育活動・子どもの成長・情報の共有等)を図り保護者とのコミュニケーションの充実を行っていきたい。
- ・これからも子ども達のより良い育ちを願って、質の高い保育の実現に向けていきたい。